（特非） 環境の杜こうち

高知県における「暮らしの中の自然モノサシ市民調査」の仕組みつくり

活動掲載ホームページのページビュー数	539 ビュー
モノサシキーワード	3,200 ワード
活動の全体目標に対する達成度	90%

大月町での地域ワークショップ

◆成果と工夫したポイント

●成果　「自然の豊かさ」を実感するための、モノサシの元になるキーワードが 3,200 ワードほど集まった。また、地域でのワークショップを 3 回行うことができた。

●工夫　モノサシを考える上で、四季という区切りを発案し、回答者や参加者からキーワードを引き出しやすくした。

課　題

高知県において、暮らしの中で「自然の豊かさ」を実感するとともに、脆弱性を意識できるようになることを目的に、『自然の豊かさ』を実感するためのモノサシの手法開発をめざす。

活動内容

えこラボの文化祭イベント参加

季節や暮らしとの接点から、「地域の豊かさ」「自然の豊かさ」を見なおしてみる機会として、3 か所で地域の住民と、そこに接点のある県内在住の皆様とワークショップを行った。また、「自然モノサシ」の候補となるモノゴト（キーワード）を抽出するため、県内各地のイベントなどへの参加や SNS を通して、一般県民から「四季の移り変わりを感じるコトやモノ」のキーワードを収集した。現在 3,200 個近いキーワードが集まった。

今後の課題

県内が広くまた地域性があるため、できるだけ広い範囲での活動を心がけていきたい。また、モノサシを考える上でデータの収集が必須なので、数を増やし、質を高める工夫を行いたい。